

9. セルC11～C13に [中央揃え] を設定しましょう。

10. 下図のとおり、セルを結合して中央揃えにしましょう。

	A	B	C	D
13	海苔セット	2500	6	
14	小 計			
15	消費税			
16	合 計			
17				

11. セルD11に、数式「=B11\*C11」を入力しましょう。

	A	B	C	D
9				
10	品名	単価	数量	金額
11	銘菓セット	1500	5	=B11*C11
12	珈琲ギフト	2000	8	

12. セルD11に入力した数式を、D13までオートフィルでコピーしましょう。

	A	B	C	D
10	品名	単価	数量	金額
11	銘菓セット	1500	5	7500
12	珈琲ギフト	2000	8	16000
13	海苔セット	2500	6	15000
14	小 計			

13. セルD14にSUM関数で、セルD11～D13の合計を求めましょう。

	A	B	C	D	E
13	海苔セット	2500	6	15000	
14	小 計			=SUM(D11:D13)	
15	消費税				
16	合 計				

14. セルD15に、数式「=D14\*0.1」を入力しましょう。

※「0.1」はキーボードで入力します。

D15	x ✓ f <sub>x</sub>			=D14*0.1
	A	B	C	D
14		小 計		38500
15		消費税		=D14*0.1
16		合 計		

15. セルD16にSUM関数で、セルD14～D15の合計を求めましょう。

D16	x ✓ f <sub>x</sub>			=SUM(D14:D15)	
	A	B	C	D	E
14		小 計		38500	
15		消費税		3850	
16		合 計		=SUM(D14:D15)	
17					

16. 下図の箇所に、[桁区切りスタイル]を設定しましょう。

	A	B	C	D
9				
10	品名	単価	数量	金額
11	銘菓セット	1,500	5	7,500
12	珈琲ギフト	2,000	8	16,000
13	海苔セット	2,500	6	15,000
14		小 計		38,500
15		消費税		3,850
16		合 計		42,350
17				

17. 上書き保存しましょう。

※ このファイルは、次章以降でも使用します。

## エクセル初級 計算式 6—① 完成例

	A	B	C	D	E
1				10月20日	
2	納	品	書		
3					
4			御中		
5					
6			ギフトショップ宝院		
7					
8	以下のとおり納品いたしましたので、ご査収ください。				
9					
10	品名	単価	数量	金額	
11	銘菓セット	1,500	5	7,500	
12	珈琲ギフト	2,000	8	16,000	
13	海苔セット	2,500	6	15,000	
14	小 計			38,500	
15	消費税			3,850	
16	合 計			42,350	
17					